プラム・プルーン特報 No.13

令和3年9月2日 JA中野市営農センター JA中野市プラム部会

☆ 生育状況は、昨年よりも<u>やや遅れている</u>状況です。
今後、秋姫の収穫期を迎えますが、地色の抜け具合・食味を確認し、収穫をすすめて下さい。

☆ 本年も、秋姫などの品種で「黒斑病」や「かいよう病」の発生が多い状況です。 収穫後のボルドー散布を実施し、菌密度の抑制に努めて下さい。 ボルドー散布前に徒長枝を整理し、薬剤がかかりやすい状態での散布を実施して下さい。

8/25 スモモヒメシンクイ発生状況(フェロモントラップ調査)

*()内、前回8/18調査数

上今井 - 5頭(10) 草間 - 54頭(48) -本木 - 30頭(17) 倭 - 47頭(60)

【重要】シンクイムシ類の被害果は、園外へ除去し処理をお願いします。

1. 秋姫、シナノパール等の特別散布

灰星病、シンクイムシ類の発生園は、殺菌剤・殺虫剤の特別散布を実施下さい。

●灰星病対策 : オーシャインフロアブル 3,000 倍(前日、3回)

●シンクイ対策: ヨーバルフロアブル 5,000 倍(前日、2回)

2. プラム、プルーン 収穫終了後 の散布

●隣接園(特に、今後収穫期を迎える作物)に飛散しないよう十分注意する。

●散布後は、タンク内や散布器具の洗浄を十分に行ない、薬液が残らないようにする。

• 散布時期: 9月上旬~(収穫終了後)

・散布日 9月

 \exists

Q

・散布量

散布薬剤:

100混当り

アビオンE(展着剤)

100ml

LCボルドー412

3. 3 kg

• 対象病害虫:黒斑病、かいよう病

散布量 :10a当り SS400 に

注意事項 : ①汚れが多いので、周辺の作物へ飛散しないようにする

②黒斑病、かいよう病多発園は、ボルドー散布を14日以内の間隔で、2~3回実施する。

収穫後の施肥・・・天然ボカシ肥 5袋(10a当たり)

問合せ先: 園芸課 23-3933